

科目名	アンサンブルⅣ		担当講師	曾山、田森(仁)、木村、田森(正)、作山	
講師実務経験	プロミュージシャン				
対象学年	2 学年	対象専攻	ミュージシャンコース 各専攻	授業形態	実習
期 間	7期・8期	総授業回数	25 回	1回あたりの授業時間	135 分
期	修 得 目 標				
7期	ライブイベントに向けた楽曲制作と、譜面、セッティング図等の資料完成させる力を修得する。				
8期	より魅力的な楽曲作りと、より魅力的な表現。アンサンブルスキルの向上させる力を修得する。				
回数	日程	【授 業 計 画】			
1	10月15日	プロミュージシャンセミナーに向けて / オリジナル曲作成と伴奏編成			
2	10月18日	プロミュージシャンセミナーに向けて / オリジナル曲作成と伴奏編成			
3	10月22日	プロミュージシャンセミナーに向けて / オリジナル曲作成と伴奏編成			
4	10月25日	プロミュージシャンセミナーに向けて / オリジナル曲作成と伴奏編成			
5	10月29日	プロミュージシャンセミナーに向けて / オリジナル曲作成と伴奏編成			
6	11月1日	プロミュージシャンセミナーに向けて / オリジナル曲作成と伴奏編成			
7	11月5日	レコーディングセミナーに向けて / オリジナル曲作成と伴奏編成			
8	11月8日	レコーディングセミナーに向けて / オリジナル曲作成と伴奏編成			
9	11月12日	レコーディングセミナーに向けて / オリジナル曲作成と伴奏編成			
10	11月15日	レコーディングセミナーに向けて / オリジナル曲作成と伴奏編成			
11	11月19日	レコーディングセミナーに向けて / オリジナル曲作成と伴奏編成			
12	11月22日	レコーディングセミナーに向けて / オリジナル曲作成と伴奏編成			
13	11月26日	レコーディングセミナーに向けて / オリジナル曲作成と伴奏編成			
14	11月29日	レコーディングセミナーに向けて / オリジナル曲作成と伴奏編成			
15	12月3日	レコーディングセミナーに向けて / オリジナル曲作成と伴奏編成			
16	12月6日	レコーディングセミナーに向けて / オリジナル曲作成と伴奏編成			
17	1月17日	卒業ライブ&オーディションに向けて / オリジナル曲作成と伴奏編成			
18	1月21日	卒業ライブ&オーディションに向けて / オリジナル曲作成と伴奏編成			
19	1月24日	卒業ライブ&オーディションに向けて / オリジナル曲作成と伴奏編成			
20	1月28日	卒業ライブ&オーディションに向けて / オリジナル曲作成と伴奏編成			
21	1月31日	卒業ライブ&オーディションに向けて / オリジナル曲作成と伴奏編成			
22	2月4日	卒業ライブ&オーディションに向けて / オリジナル曲作成と伴奏編成			
23	2月7日	卒業ライブ&オーディションに向けて / オリジナル曲作成と伴奏編成			
24	2月14日	卒業ライブ&オーディションに向けて / オリジナル曲作成と伴奏編成			
25	2月18日	卒業ライブ&オーディションに向けて / オリジナル曲作成と伴奏編成			
評価方法	実技習得度(100%)平常点±10点(出席率、提出物、授業態度・取組状況など)				
評価	上記総合評価点 S(100-90) A(89-80) B(79-60) C(59-50) D(49以下 不可)				
テキスト					
注意事項	114時間中39時間の欠席で定期試験受験不可=卒業ができません(留年となります)				

科目名	編曲II				担当講師	谷津 祐子			
講師実務経験	大学非常勤講師								
対象学年	2	学年	対象専攻	ミュージシャンコース 各専攻			授業形態	実習	
期 間	7期・8期	総授業回数	12	回	1回あたりの授業時間			135	分
期	修 得 目 標								
7期	楽曲のスタイル・ジャンルなど自分の意図する編曲ができる力を修得する。								
8期	作曲・編曲・記譜の総合的な実践力を高め、柔軟に応用できる力を修得する。								
回数	日程	【授 業 計 画】							
1	10月19日	リズムアレンジ1							
2	10月26日	リズムアレンジ2							
3	11月2日	さまざまなスタイル・ジャンルによるアレンジ1							
4	11月9日	さまざまなスタイル・ジャンルによるアレンジ1-2							
5	11月16日	さまざまなスタイル・ジャンルによるアレンジ2							
6	11月30日	さまざまなスタイル・ジャンルによるアレンジ2-2							
7	12月7日	総合的な制作・アレンジ・記譜1							
8	1月18日	総合的な制作・アレンジ・記譜1-2							
9	1月25日	総合的な制作・アレンジ・記譜1-3							
10	2月1日	総合的な制作・アレンジ・記譜2							
11	2月9日	総合的な制作・アレンジ・記譜2-2							
12	2月16日	総合的な制作・アレンジ・記譜2-3							
評価方法	C評価 実技習得度で評価 平常点±10点(出席率、授業態度、取組状況など)								
評価	上記総合評価点 S(100-90) A(89-80) B(79-60) C(59-50) D(49以下 不可)								
テキスト	各自五線紙用意のこと/随時授業にてプリント配布								
注意事項	36 時間中 13時間の欠席で定期試験受験不可=進級ができません(留年となります)								

科目名	DTM IV			担当講師	谷津 祐子		
講師実務経験	大学非常勤講師						
対象学年	2	学年	対象専攻	ミュージシャンコース 各専攻		授業形態	実習
期間	7期・8期		総授業回数	12	回	1回あたりの授業時間	
期	修 得 目 標						
7期	他分野との関連やさまざまな制約の中での楽曲制作ができる力を修得する。						
8期	総合的な楽曲制作ができる力を修得する。						
回数	日程	【授 業 計 画】					
1	10月13日	音楽と他分野との関連・音楽のもたらす効果					
2	10月20日	テーマ・制約に沿った制作 1					
3	10月27日	テーマ・制約に沿った制作 1					
4	11月10日	テーマ・制約に沿った制作 2					
5	11月17日	テーマ・制約に沿った制作 2					
6	11月24日	テーマ・制約に沿った制作 3					
7	12月1日	テーマ・制約に沿った制作 3					
8	1月19日	テーマ・制約に沿った制作 4					
9	1月26日	テーマ・制約に沿った制作 4					
10	2月2日	総合的な楽曲制作					
11	2月9日	総合的な楽曲制作					
12	2月16日	総合的な楽曲制作					
評価方法	C評価 実技習得度で評価 平常点±10点(出席率、授業態度、取組状況など)						
評価	上記総合評価点 S(100-90) A(89-80) B(79-60) C(59-50) D(49以下 不可)						
テキスト	各回授業にてプリント配布						
注意事項	36時間中13時間の欠席で定期試験受験不可=進級ができません(留年となります)						

科目名	リズム	担当講師	神田 直樹		
講師実務経験	ドラマー/パーカッショニスト				
対象学年	2 学年	対象専攻	ミュージシャンコース 各専攻	授業形態	講義
期 間	7期・8期	総授業回数	12 回	1回あたりの授業時間	135 分
期	修 得 目 標				
7期	リズムの重要性を再認識、崩れない土台を形成し修得する。				
8期	様々な音符、連符に対応できることを目標とし修得する。				
回数	日程	【授 業 計 画】			
1	10月19日	ブルースから学ぶリズム			
2	10月26日	Soul・Funkから学ぶリズム			
3	11月2日	R&B・HIPHOPから学ぶリズム			
4	11月9日	Reggaeから学ぶリズム			
5	11月16日	ポリリズムを理解する			
6	11月30日	ポリリズムを作成する			
7	12月7日	ラテン音楽の種類			
8	1月18日	ブラジルが生んだ音楽とリズム			
9	1月25日	3つの拍子			
10	2月1日	実技試験対策			
11	2月8日	実技試験			
12	2月15日	筆記試験対策			
評価方法	定期試験点数(30%)実技修得度(70%)平常点±10点(出席率、提出物、授業態度・取組状況など)				
評価	上記総合評価点 S(100-90) A(89-80) B(79-60) C(59-50) D(49以下 不可)				
テキスト					
注意事項	36時間中13時間の欠席で定期試験受験不可=卒業ができません(留年となります)				

科目名	ドラム実習Ⅳ		担当講師	田森 正行	
講師実務経験	ドラマー				
対象学年	2 学年	対象専攻	ドラム専攻		授業形態
期 間	7期・8期	総授業回数	25 回	1回あたりの授業時間	
期	修 得 目 標				
7期	ラテンやジャズなどのリズムを中心にグルーヴを修得。				
8期	ポリリズム、変拍子、リニアパターンなど高度なテクニックの知識、演奏力の修得。				
回数	日程	【授 業 計 画】			
1	10月14日	ラテンリズムの習得① ポサノバ・サンバなどブラジル音楽を中心に練習。			
2	10月19日	ラテンリズムの習得② サンバの強化。(3拍子サンバなど)			
3	10月21日	ラテンリズムの習得③ パイオンの練習			
4	10月26日	ラテンリズムの習得④ チャチャやソンなどのキューバ音楽の練習			
5	10月28日	ラテンリズムの習得⑤ マンボやソングなどのキューバ音楽の練習			
6	11月2日	ラテンリズムの習得⑥ 6/8拍 アフロキューバンの練習			
7	11月4日	ラテンリズムの習得⑦ いろいろ地域のリズムの練習 (レゲエ、メレンゲ、モザンビーケなど)			
8	11月9日	シンバルレガートの習得とレガート中の左手のバリエーション練習①			
9	11月11日	シンバルレガートの習得とレガート中の左手のバリエーション練習②			
10	11月16日	レガート中の右足のバリエーション練習①			
11	11月18日	レガート中の右足のバリエーション練習②			
12	11月25日	ジャズにおいてよく使われるフィルイン			
13	11月30日	ジャズの演奏形態を体験する(1コーラスの概念)			
14	12月2日	スタンダードジャズ①			
15	12月7日	スタンダードジャズ②			
16	1月18日	変拍子のリズムパターン①			
17	1月20日	変拍子のリズムパターン②			
18	1月25日	変拍子の中でのフィルイン①			
19	1月27日	変拍子の中でのフィルイン②			
20	2月1日	リニアパターンリズム編(16分系)			
21	2月3日	リニアパターンリズム編(3連、6連系)			
22	2月8日	リニアパターンフィルイン編(16分系)			
23	2月10日	リニアパターンフィルイン編(3連、6連系)			
24	2月15日	難曲に挑戦			
25	2月17日	自分の苦手な部分を再認識し、今後の練習目標を立てる			
評価方法	定期試験点数(30%)実技修得度(70%)平常点±10点(出席率、提出物、授業態度・取組状況など)				
評価	上記総合評価点 S(100-90) A(89-80) B(79-60) C(59-50) D(49以下 不可)				
テキスト					
注意事項	75時間中26時間の欠席で定期試験受験不可=卒業ができません(留年となります)				

科目名	作詞Ⅳ		担当講師	吉田 佳代	
講師実務経験	シンガーソングライター				
対象学年	2 学年	対象専攻	ミュージシャン 各専攻		講義
期 間	7期・8期	総授業回数	13 回	1回あたりの授業時間	135 分
期	修 得 目 標				
7期	自分でアーティストと作品のテーマを企画し作品作りを修得する。				
8期	自分で企画し、アーティスト合わせた作品を作る。推敲しプロフェッショナルな作品を完成させ修得する。				
回数	日程				
1	10月14日	企画しアーティストに合わせた作品を作る ジャンル ロック系			
2	10月21日	企画しアーティストに合わせた作品を作る ジャンル ロック系			
3	10月28日	企画しアーティストに合わせた作品を作る ジャンル ダンスミュージック			
4	11月4日	企画しアーティストに合わせた作品を作る ジャンル ダンスミュージック			
5	11月11日	企画しアーティストに合わせた作品を作る ジャンル自由 ソロアーティスト			
6	11月18日	企画しアーティストに合わせた作品を作る ジャンル自由 ソロアーティスト			
7	11月25日	企画しアーティストに合わせた作品を作る ジャンル自由 グループ			
8	12月2日	企画しアーティストに合わせた作品を作る ジャンル自由 グループ			
9	1月20日	企画しアーティストに合わせた作品を作る 全て自由に企画し完成させる			
10	1月27日	企画しアーティストに合わせた作品を作る 全て自由に企画し完成させる			
11	2月3日	企画しアーティストに合わせた作品を作る 全て自由に企画し完成させる			
12	2月10日	企画しアーティストに合わせた作品を作る 全て自由に企画し完成させる			
13	2月17日	企画しアーティストに合わせた作品を作る 全て自由に企画し完成させる			
評価方法	実技習得度(100%)平常点±10点(出席率、提出物、授業態度・取組状況など)				
評価	上記総合評価点 S(100-90) A(89-80) B(79-60) C(59-50) D(49以下 不可)				
テキスト					
注意事項	39時間中14時間の欠席で定期試験受験不可=卒業ができません(留年となります)				

科目名	音楽史		担当講師	曾山 良一	
講師実務経験	プロギタリスト・作曲家				
対象学年	2 学年	対象専攻	ミュージシャンコース 各専攻	授業形態	講義
期 間	7期・8期	総授業回数	12 回	1回あたりの授業時間	45 分
期	修 得 目 標				
7期	西洋音楽からポピュラー音楽のルーツを修得する。				
8期	ポピュラー音楽に於ける楽器の重要性を修得する。				
回数	日程	【授 業 計 画】			
1	10月15日	授業ガイダンス			
2	10月22日	「音楽」と言うもののはじまりについて			
3	10月29日	ラテン音楽からスタイルの発展について			
4	11月5日	1930年代からみるポピュラー音楽の流れについて①			
5	11月12日	1930年代からみるポピュラー音楽の流れについて(映像含)②			
6	11月19日	モータウンサウンドについて			
7	11月26日	モータウンレコードの代表的なアーティストについて			
8	12月3日	ポピュラー音楽と楽器の関係性について			
9	1月21日	ポピュラー音楽と楽器編成について			
10	1月28日	楽器メーカーと音楽史について			
11	2月4日	世界の名演・ピックアップ映像			
12	2月18日	試験対策			
評価方法	定期試験点数、平常点±10点(出席率、提出物、授業態度・取組状況など)				
	評価方法:A				
評価	上記総合評価点 S(100-90) A(89-80) B(79-60) C(59-50) D(49以下 不可)				
テキスト					
注意事項	12時間中5時間の欠席で定期試験受験不可=卒業ができません(留年となります)				

科目名	音楽ビジネス		担当講師	曾山 良一	
講師実務経験	作曲家・ギタリスト				
対象学年	2 学年	対象専攻	ミュージシャンコース 各専攻	授業形態	講義
期 間	7期・8期	総授業回数	12 回	1回あたりの授業時間	90 分
期	修 得 目 標				
7期	音楽産業の実態を修得する。				
8期	知的財産の権利・管理方法を修得する。				
回数	日程	【授 業 計 画】			
1	10月15日	授業ガイダンス・自己の経歴から音楽業界について			
2	10月22日	音楽産業～仕事の種類について			
3	10月29日	著作権法について			
4	11月5日	オリジナル作品と印税について			
5	11月12日	レコード会社について(メジャー・ミニメジャー・インディーズ)			
6	11月19日	プロダクションについて			
7	11月26日	音楽出版会社について			
8	12月3日	音楽家とマスメディアについて			
9	1月21日	アーティストとしての各規約について			
10	1月28日	演奏家と作家について			
11	2月4日	エンターテインメント～音楽の未来について			
12	2月18日	試験対策			
評価方法	定期試験点数、平常点±10点(出席率、提出物、授業態度・取組状況など)				
評価	上記総合評価点 S(100-90) A(89-80) B(79-60) C(59-50) D(49以下 不可)				
テキスト					
注意事項	24時間中9時間の欠席で定期試験受験不可=卒業ができません(留年となります)				